

## あとがき

一九八九年法律文化社から陳徳仁・安井三吉編『孫文・講演「大アジア主義」資料集』が出版されました。

それから三五年を経過しましたが、孫文の「大アジア主義論」は、現代「地球社会」の直面する諸課題のうち、リージョナルな国際政治秩序のあり方をめぐる一つの、しかし重要な領域を担っていると思われまふ。とりわけ、現代東アジア国際政治における日本、中国、韓国などの関わる困難性をも含めた東アジアの地域秩序が、果たしていかなる展望を持ちうるのか、ますますリージョナルかつグローバルな問いかけになっています。

こうした人類史的課題への挑戦は、一〇〇年前の孫文が構想した「大アジア主義論」的在り方を改めて再認識し、再検討する機会を提供しているのではないかと思われまふ。ぜひ共にご検討いただければ幸いです。

『資料集Ⅱ』として構成するにあたりましては、全54件の資料の転載をご承認いただきました。各執筆者および出版社関係各位のご協助に心からの感謝を申し上げます。あわせて、「孫中山記念会研究叢書Ⅹ」として出版するに至りますまでの、公益財団法人孫中山記念会理事会および中尾一彦理事長、同副理事長・孫文記念館・魚住和晃館長、同副理事長・陳來幸副館長、同常務理事・川鍋彰男事務局長、孫文記念館・蔣海波主任研究員、同・周游研究員、同・事務局各位のご高配に感謝申し上げます。さらに六月に就任されました花岡正浩理事長、齋藤和満常務理事各位のお力添えに感謝申し上げます。

また本書の出版にあたりましては、孫文記念館・安井三吉名誉館長、孫文研究会・緒形康代表各位からいただきました周知なるご配慮に厚く御礼申し上げます。と同時に、編集過程では、原田貴之氏、日野みどり氏、石黒亜維氏、金瑚氏、金瓔氏、鬼頭今日子氏、呂仁梅氏、根岸智代氏、小都晶子氏、上田貴子氏、渡辺直土氏（ABC順）各位からのひとかならぬご尽力に厚く御礼申し上げます。

そして今回実に多くのご配慮とご援助をいただきました法律文化社社長畑光様はじめ編集部の皆様には、前回に

引き続き『孫文・講演「大アジア主義」資料集Ⅱ』の出版をお引き受けいただきましたことに、重ねて深く感謝と御礼を申し上げます。

この間、孫文講演「大アジア主義」一〇〇周年記念講演会・国際シンポジウムをご準備いただきました、五百旗頭眞先生の突然の訃報に接し驚駭しておりますが、改めて先生の平安をお祈り申し上げます。

二〇二四年九月一日

愛新 翼  
西村 成雄